

# 福島国際研究教育機構の施設整備

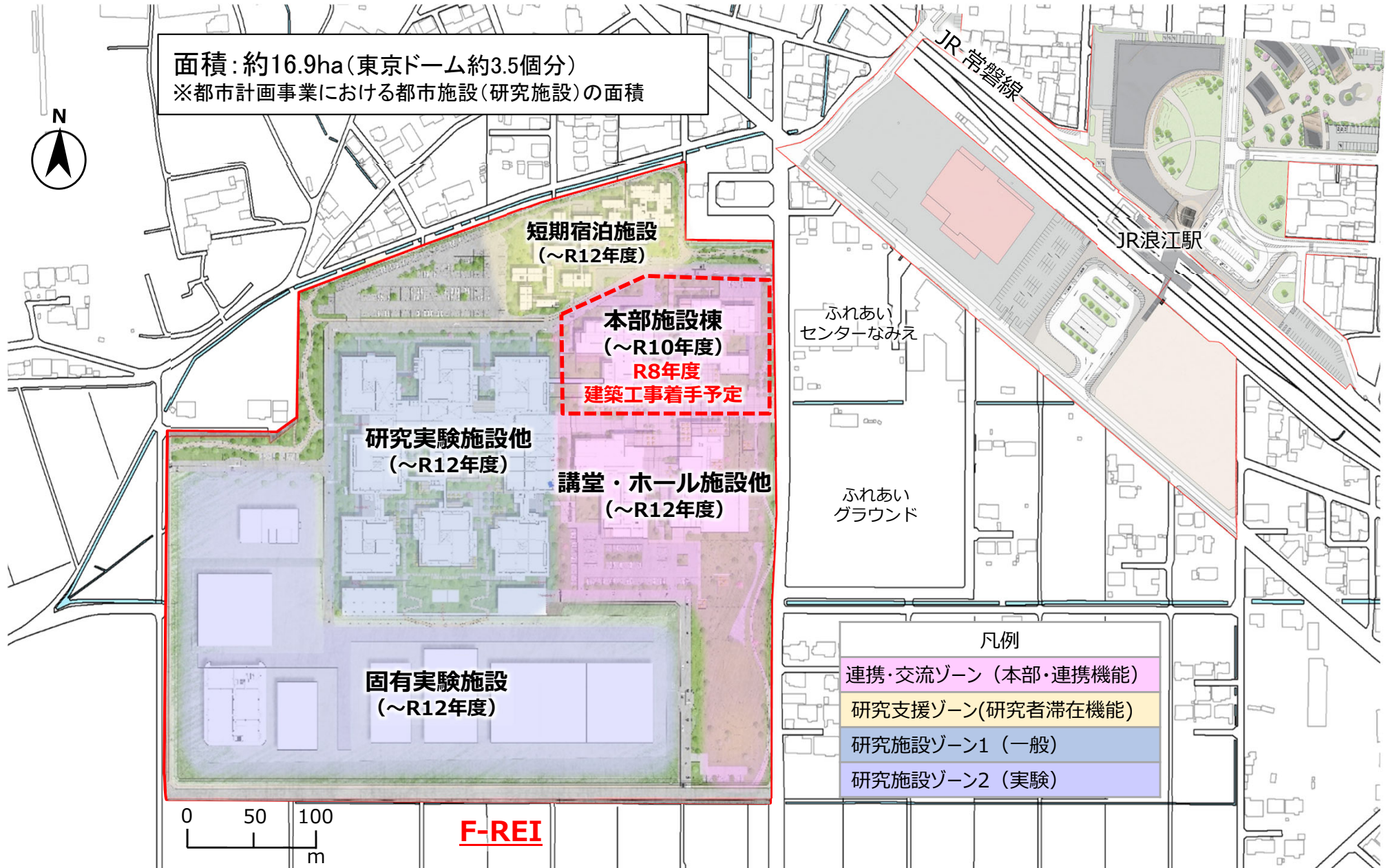
令和8年4月28日

復興庁

## F-REI施設整備の経緯

- 令和2年12月 国際教育研究拠点の整備について（復興推進会議決定）
- 令和4年3月 福島国際研究教育機構基本構想を策定（復興推進会議決定）
- 令和4年9月 福島国際研究教育機構の浪江町川添地区への立地決定（復興推進会議決定）
- 令和5年4月 福島国際研究教育機構 設立
- 令和5年9月 浪江都市計画研究施設「福島国際研究教育機構」として都市計画決定（浪江町）
- 令和5年10月 用地取得に着手
- 令和6年1月 福島国際研究教育機構の施設基本計画を決定（復興大臣決定）
- 令和7年4月 起工式開催、造成工事に本格的に着手
- 令和8年度 本部施設棟及び福島RTF実証準備棟の建築工事に着手予定

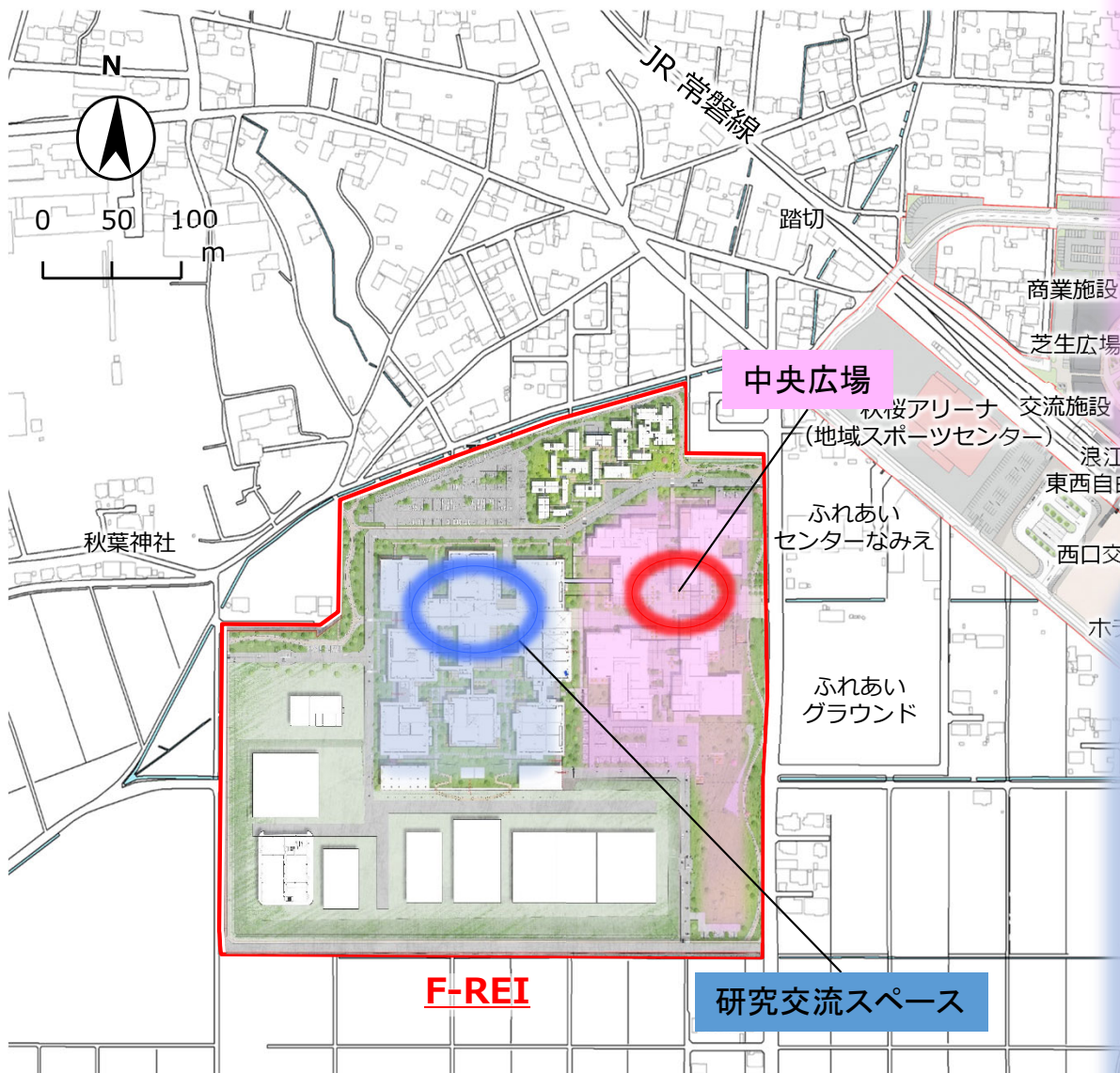
# F-REIの施設整備



地図出典: 国土地理院  
 浪江駅周辺整備計画部分出典: 浪江駅周辺整備事業の平面図(令和5年2月3日区域変更)を加工  
 ※整備イメージであり今後の設計で変更となる可能性がある

# 開かれたF-REI ～交流・連携する機会を創出～

F-REIを訪れる人との交流、研究者相互の交流・企業との交流を促す空間を創出



日建設計・日本設計・パシフィックコンサルタンツ設計共同体提供  
※整備イメージであり今後の設計で変更となる可能性がある

## F-REIを訪れる人々の交流



- ・中央広場
- ・カフェ・食堂
- ・保育所
- ・店舗
- ・講堂・ホール
- ・イベントスペース

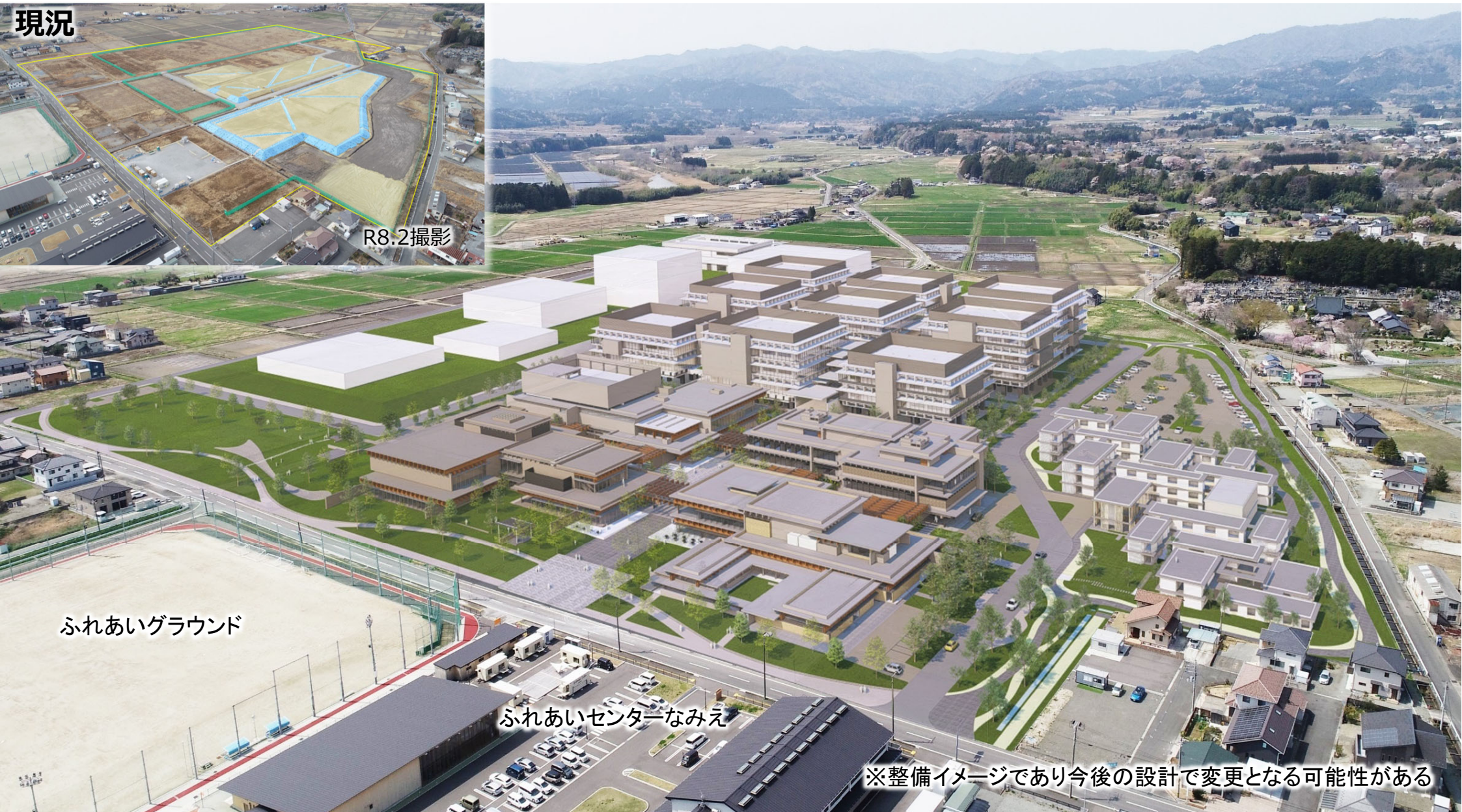
## 研究者や企業・大学等の交流



- ・研究交流スペース(日常的な交流を促進)
- ・産学連携交流スペース(企業等との共同研究)

# F-REIの整備イメージ

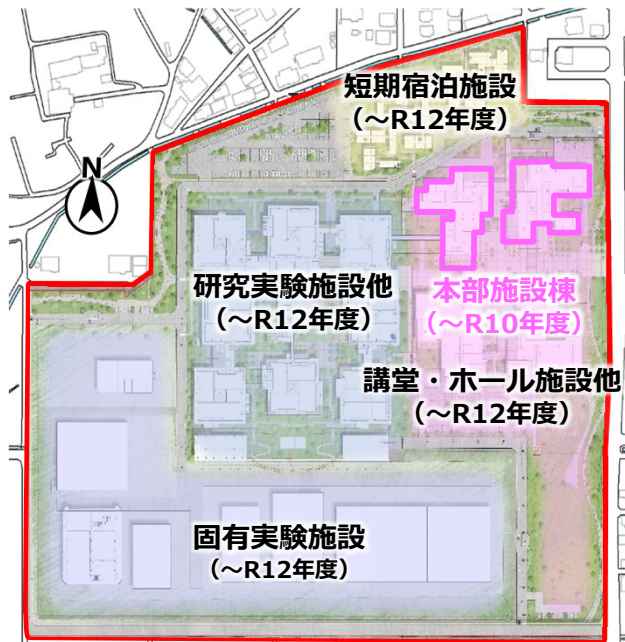
風土・景観と調和し、ヒューマンスケールを意識した低層の建物を分棟配置



# 福島国際研究教育機構（F-REI）の施設整備

- 令和8年度からは、本部施設棟（本部棟、本部機能支援棟①）及び福島ロボットテストフィールド実証準備棟の建築工事に着手を予定している。

## 福島県 浪江町



**本部棟**  
 構造：RC造(一部S造) 4階建  
 延べ面積：約7,900㎡  
 機能：一般事務室  
 会議室 など



**本部機能支援棟①**  
 構造：RC造(一部S・W造) 2階建  
 延べ面積：約4,000㎡  
 機能：広報・展示室  
 育児支援施設 など

## 福島県 南相馬市



出典：福島ロボットテストフィールドホームページ「施設・付属設備」エリア全体図を加工



背景写真：福島ロボットテストフィールド提供(2020年2月撮影)

**実証準備棟**  
 構造：RC・S造(一部W造) 2階建  
 延べ面積：約1,900㎡  
 機能：実証準備スペース  
 保管庫 など

※整備イメージであり今後の設計で変更となる可能性がある